

中学・高校生～

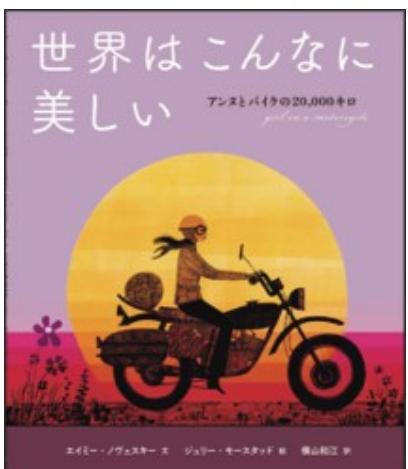
2025年3月 no.93

よんでもネット*

2025

春号

発行□茅ヶ崎市立図書館／協力□茅ヶ崎図書館子どもの本の会



工学図書
[E・絵本のコーナー]

世界はこんなに美しい アンヌとバイクの20,000キロ

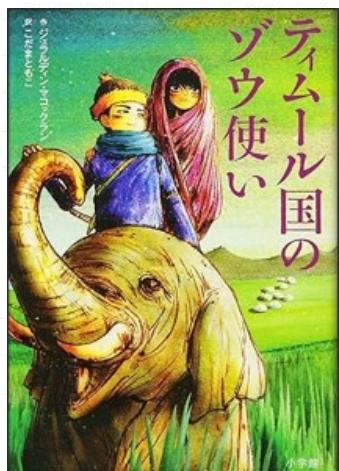
エイミー・ノヴェスキーラー 文 ジュリー・モースタード 絵 横山和江訳

「いろんな場所へ行ってみたい。世界じゅうを旅したい。」
1973年、バイクに少しの荷物を積んで、アンヌはパリを離れ、心のままに走り、世界を一周した。カナダのユーロン川から眺めたオーロラ、巨大な仏像の頭のてっぺんから見渡したアフガニスタンの地平線…。女性ジャーナリスト、アンヌが出会った風景や人々との、ほんとうのお話。

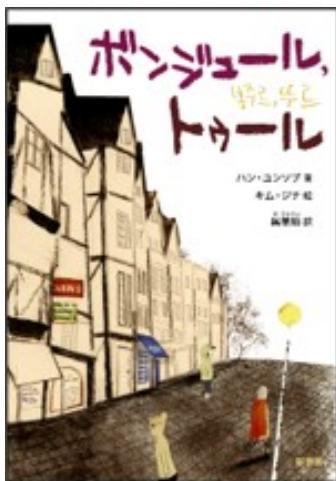
ティムール国のゾウ使い

作 ジェラルディン・マコックラン 訳 こだまともこ

14世紀、ティムールの率いる遊牧軍が中央アジアを支配した。戦いの中、少年戦士ラスティは、敵軍のゾウ使いの少年、カヴィを捕えた。ラスティは初めて見るゾウに心ひかれ、それを巧みに操るカヴィを敵ながらすばらしいと思うようになった。ゾウの世話を通し、少年達は心を通わせていく。だが、戦いが激しくなり…。



小学館
[933マ]



影書房

[929ハ]

ボンジュール、トゥール

ハン・エンソブ著
キム・ジナ絵 奥華順訳

フランスの美しい街トゥールに引っ越ししてきた韓国人のボンジュは、引っ越し先の自分の部屋にあった古い机に、ハングルの落書きを見つける。

「愛するわが祖国、愛するわが家族 生きぬかなければ」
この部屋に住んでいたのは、日本人だったはずなのに…。
これを書いたのは一体だれなのか？ボンジュは異国の地でその謎を追う。

動物たちのしあわせの瞬間 増補版

福田幸広

世界で活躍する動物写真家、福田幸広さんが撮影した、世界中の動物たちのしあわせの瞬間を集めた写真集。彼女を思いなんとも嬉しいうな馬、ジャングルのイケメン集團、親ペンギンの後ろには倍の大きさのヒナ。ページをめくるたびにハッピーに満たされる。



日経ナショナル
シオグラフィック社
[481フ]



くもん出版
[913カ]

手で見るぼくの世界は 榎崎茜

目が見えない佑と双葉は視覚支援学校の中学生。これまで佑は活動的な双葉を頼ってばかりいて、杖を使って歩く白杖の歩行訓練にも身が入らなかった。ところが、双葉は春休みに外出した時、差別的な言葉を投げつけられたことにショックを受け不登校になってしまった。佑は双葉に会いたい一心で、白杖の歩行訓練を始める。